

## 病害虫発生速報(8月16～19日, 22日調査)

病害虫防除所が実施した調査をもとに、平年値と比較した病害虫の発生速報です。  
不明な点がありましたら、病害虫防除所予察班(TEL:022-275-8982)までお問い合わせください。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
水稲 (57)	穂いもち	8月中旬～ 9月上旬	やや少	県南部及び県中部の一部ほ場で発病が確認されました。
	紋枯病	6月中旬～ 9月上旬	やや少	広域で発病が確認されましたが、発病株率及び発病度は平年よりやや低くなりました。
	稲こうじ病	8月中旬～ 9月上旬	やや多	発病株率及び発病穂率は平年よりやや低いですが、県北部を中心に発生が確認され、発生地点率が平年より高くなりました。
	コバネイナゴ	6月中旬～ 8月中旬	やや少	本田でのすくい取り調査の結果、広域で発生が確認されましたが、すくい取り数は平年よりやや少なくなりました。
	斑点米カメムシ類	7月上旬～ 8月中旬	やや少	本田でのすくい取り調査の結果、広域で斑点米カメムシ類の発生が確認されましたが、すくい取り数は平年よりやや少なくなりました。県南部のほ場でクモヘリカメムシの発生が確認されました。
	ヒメトビウンカ	7月中旬～ 9月中旬	平年並	本田でのすくい取り調査の結果、広域で発生が確認され、すくい取り数の多いほ場も確認されました。
	イチモンジセセリ (イネツトムシ)	8月中旬	少	発生は確認されませんでした。
大豆 (20)	べと病	7月上旬～ 8月中旬	やや少	広域で発病が確認され、特に『ミヤギシロメ』での発病が多く確認されました。
	立枯性病害	8月上旬～ 9月上旬	やや多	県南部、県中部及び県東部のほ場で発病が確認され、平年より高い発生地点率でしたが、発病株率は平年並でした。病害別では茎疫病の発病が確認されました。
	アブラムシ類	7月上旬～ 9月上旬	やや少	県南部及び県中部のほ場で発生が確認されましたが、ジャガイモヒゲナガアブラムシの発生は確認されませんでした。
	吸実性カメムシ類	8月上旬～ 9月上旬	平年並	県北部のほ場で発生が確認されました。
	フタスジヒメハムシ	7月上旬～ 9月上旬	少	県南部及び県北部の一部ほ場で確認されました。
	食葉性チョウ目 (オオタバコガ, ツメクサガ)	7月上旬～ 9月上旬	平年並	広域で発生が確認されました。
りんご (16)	斑点落葉病	5月中旬～ 10月上旬	やや多	広域で発病が確認され、新梢での発病葉率が高いほ場が確認されました。
	褐斑病	6月上旬～ 10月上旬	平年並	県南部及び県中部で発病が確認されました。
	輪紋病(果実)	8月上旬～ 10月上旬	やや多	県南部のほ場で発病が確認されました。
	ハダニ類	5月中旬～ 9月上旬	やや多	広域でナミハダニ及びリンゴハダニの発生が確認され、ナミハダニの寄生頭数が多いほ場も確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月上旬	少	発生は確認されませんでした。
	キンモンホソガ	5月中旬～ 9月上旬	やや多	広域で発生が確認され、被害葉率が高いほ場も確認されました。
なし (11)	黒星病	5月中旬～ 10月下旬	少	県南部で果そう葉、県南部及び県中部で果実での発病が確認されましたが、発病葉率及び発病果率は、平年より低くなりました。
	ハダニ類	5月中旬～ 9月上旬	平年並	広域でナミハダニの発生が確認され、寄生頭数が多いほ場も確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月上旬	平年並	県南部の一部ほ場で発生が確認されました。
	果樹カメムシ類	6月中旬～ 9月中旬	多	広域で被害果の発生が確認されました。8月上旬と同様に、発生地点率及び被害果率が過去9か年の中で最も高くなりました。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
秋冬ねぎ (12)	さび病	7月上旬～ 10月上旬	やや少	県南部及び県北部で発病が確認されましたが、平年よりやや低い発病度でした。
	べと病	7月上旬～ 10月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	黒斑病・葉枯病	7月上旬～ 10月上旬	平年並	広域で発病が確認されましたが、平年よりやや低い発病度でした。
	アザミウマ類	7月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で発生が確認され、高い被害株率のほ場が平年と同様に多く確認されました。
	ハモグリバエ類	7月上旬～ 10月上旬	やや少	県南部及び県北部で発生が確認されましたが、平年よりやや低い被害度でした。
	ネギコガ	7月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で発生が確認され、被害葉率の高いほ場も確認されました。
いちご 令和4年産 育苗株 (12)	うどんこ病	7月中旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	炭疽病	7月中旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	コナジラミ類	7月中旬～ 8月下旬	平年並	広域で発生が確認され、寄生株率の高いほ場も確認されました。
	ハダニ類	7月中旬～ 8月下旬	やや多	広域で発生が確認され、寄生株率の高いほ場も確認されました。